

単元 身近な人物の紹介を聞き、質問したり応答したりする。(第1学年 全7時間)	英語の目標 「聞くこと」ウ
---	-------------------------

単元を通して育成を目指す資質・能力 聞いて把握した内容について適切に応じる力	学習評価のキーワード 「聞くこと」における「思考・判断・表現」の評価
--	--

※本事例では、令和2年度佐賀県小・中学校学習状況調査の結果より、「聞いて把握した内容について適切に応じる力」に課題が見られたことを踏まえて、「英語の目標」「単元を通して育成を目指す資質・能力」「学習評価のキーワード」を設定しています。

1 単元の目標と評価規準

(1) 目標

身近な人物を紹介するスピーチを聞いて必要な情報や要点などを捉え、適切に応じることができる。

(2) 評価規準（「聞くこと」の評価規準）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 三人称単数現在形の特徴やきまりを理解している。 三人称単数現在形の特徴やきまりの理解を基に、身近な人物について話されるスピーチの内容を聞き取る技能を身に付けている。 	身近な人物を紹介するスピーチを聞いて必要な情報や要点などを捉えている。	身近な人物を紹介するスピーチを聞いて必要な情報や要点などを捉えようとしている。

※ここでは、「聞くこと」についての評価規準を示していますが、実際の指導に当たっては、「話すこと [発表]」などの他の領域の評価規準を設定することも考えられます。

2 指導と評価の計画（全7時間）

時間	ねらい(■), 言語活動等(丸数字)	知	思	態	[評価方法]
1	■単元の目標を理解する。 ■身近な人物の紹介を聞いて必要な情報や要点などを捉え、適切に応じる。 ①Teacher Talk（「憧れの人」の紹介）を聞き、必要な情報や要点などを捉える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> Look at this picture. This is my favorite person. Do you know him? His name is Roi. He is a famous Youtuber in Canada. He likes Japanese manga. His favorite manga is <i>Kimetsu-no-yaiba</i>. He likes <i>Tanjiro</i> very much. He likes Japanese pop music too. He often sings Japanese anime songs on Youtube. His birthday is March first. It is coming soon. I want to send him a present. 【質問】 <u>What should I get for his birthday? Do you have any good ideas?</u> </div> ②ペアで聞き取った情報や要点などを伝え合う。 ③②を全体で共有する。 ④再度 Teacher Talk を聞き、ペアで質問に対する考えを伝え合う。 ⑤④を全体で共有する。 ⑥質問に対する考えを書く。 ⑦⑥を全体で共有する。				<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 本時では、[指導に生かす評価]を行います。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 「努力を要する」状況(c)の生徒への手立て(例) ・内容の聞き取りが十分ではない生徒に対しては、ヒントシートを示す(言語活動等①)。 </div>

	⑧Teacher Talk (「憧れの人」の紹介)の内容理解を通して三人称単数現在形(肯定文)の特徴やきまりを理解する。				
2	<p>■身近な人物の紹介を聞いて必要な情報や要点などを捉え、適切に応じる。</p> <p>①Teacher Talk (「新しいALT」の紹介)を聞き、必要な情報や要点などを捉える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Look at this picture. This is our new ALT John from the U.S. He came to Japan a week ago.</p> <p>He likes animals very much. He has two dogs, three rabbits and a cat in his house in the U.S. John is sad because he can't bring them to Japan. Now he doesn't have any pets. He wants to have a pet in Japan too. He lives in a small apartment. It doesn't have a yard or a big room.</p> <p>【質問】<u>What animal is good for his pet? Do you have any ideas?</u></p> </div> <p>②ペアで聞き取った情報や要点などを伝え合う。</p> <p>③②を全体で共有する。</p> <p>④再度 Teacher Talk を聞き、ペアで質問に対する考えを伝え合う。</p> <p>⑤④を全体で共有する。</p> <p>⑥質問に対する考えを書く。</p> <p>⑦⑥を全体で共有する。</p> <p>⑧Teacher Talk (「新しいALT」の紹介)の内容理解を通して三人称単数現在形(否定文)の特徴やきまりを理解する。</p>			<p>本時では、〔指導に生かす評価〕を行います。</p>	<p>「努力を要する」状況(c)の生徒への手立て(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容の聞き取りが十分ではない生徒に対しては、ヒントシートを示す(言語活動等①)。
3 本時	<p>■身近な人物の紹介を聞いて必要な情報や要点などを捉え、適切に応じる。</p> <p>①Teacher Talk (「家族」の紹介)を聞き、必要な情報や要点などを捉える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Look at this picture. This is my sister Kate. She is a university student in the U.S.</p> <p>She likes sports very much. Her favorite sport is soccer. She is in the soccer team and practices it on Mondays and Thursdays.</p> <p>She likes shopping too. She often goes to big malls with her friends on weekends.</p> <p>She will come to Saga during spring vacation.</p> <p>【質問】<u>Where should I take her? Do you have any good ideas?</u></p> </div> <p>②ペアで聞き取った情報や要点などを伝え合う。</p> <p>③②を全体で共有する。</p> <p>④再度 Teacher Talk を聞き、ペアで質問に対する考えを伝え合う。</p> <p>⑤④を全体で共有する。</p> <p>⑥質問に対する考えを書く。</p> <p>⑦⑥を全体で共有する。</p> <p>⑧Teacher Talk (「家族」の紹介)の内容理解を通して三人称単数現在形(疑問文)の特徴やきまりを理解する。</p>			<p>本時では、〔指導に生かす評価〕を行います。</p>	<p>「努力を要する」状況(c)の生徒への手立て(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容の聞き取りが十分ではない生徒に対しては、ヒントシートを示す(言語活動等①)。

4	<p>■教科書本文（身近な人物の紹介）を聞いて必要な情報や要点などを捉え、適切に応じる。</p> <p>①教科書 Part1 を聞き取り，必要な情報や要点などを捉える。</p> <p>②ペアで聞き取った情報や要点などを確認し，質問に対する考えを伝え合う。</p> <p>③教師とやり取りを行い，教科書本文の必要な情報や要点，質問に対する考えなどについて確認する。</p> <p>④再度教科書本文を聞き取り，聞き取った情報や要点などを確認し，質問に対する考えを伝え合う。</p> <p>⑤質問に対する考えを書く。</p> <p>⑥⑤を全体で共有する。</p>	<p>本時では，〔指導に生かす評価〕を行います。</p> <p>「努力を要する」状況（c）の生徒への手立て（例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容の聞き取りが十分ではない生徒に対しては，ヒントシートを示す（言語活動等①）。
5	<p>■教科書本文（身近な人物の紹介）を聞いて必要な情報や要点などを捉え，適切に応じる。</p> <p>①教科書 Part2 を聞き取り，必要な情報や要点などを捉える。</p> <p>②ペアで聞き取った情報や要点などを確認し，質問に対する考えを伝え合う。</p> <p>③教師とやり取りを行い，教科書本文の必要な情報や要点，質問に対する考えなどについて確認する。</p> <p>④再度教科書本文を聞き取り，聞き取った情報や要点などを確認し，質問に対する考えを伝え合う。</p> <p>⑤質問に対する考えを書く。</p> <p>⑥⑤を全体で共有する。</p>	<p>本時では，〔指導に生かす評価〕を行います。</p> <p>「努力を要する」状況（c）の生徒への手立て（例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別にやり取りし，質問に対する考えを引き出す（言語活動等③）。
6	<p>■教科書本文（身近な人物の紹介）を聞いて必要な情報や要点などを捉え，適切に応じる。</p> <p>①教科書 Part3 を聞き取り，必要な情報や要点などを捉える。</p> <p>②ペアで聞き取った情報や要点などを確認し，質問に対する考えを伝え合う。</p> <p>③教師とやり取りを行い，教科書本文の必要な情報や要点，質問に対する考えなどについて確認する。</p> <p>④再度教科書本文を聞き取り，聞き取った情報や要点などを確認し，質問に対する考えを伝え合う。</p> <p>⑤質問に対する考えを書く。</p> <p>⑥⑤を全体で共有する。</p>	<p>本時では，〔指導に生かす評価〕を行います。</p> <p>「努力を要する」状況（c）の生徒への手立て（例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別にやり取りし，質問に対する考えを引き出す（言語活動等③）。
7	<p>■身近な人物を紹介するスピーチ聞いて必要な情報や要点を捉え，適切に応じる。</p> <p>①身近な人物についてマッピングする。</p> <p>②マッピングを基に，グループでスピーチを行い，質問に対する考えを伝え合う。</p> <p>③内容面と言語面から単元の振り返りを行う。</p>	<p>本時では，〔指導に生かす評価〕を行います。</p> <p>「努力を要する」状況（c）の生徒への手立て（例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容の聞き取りが十分ではない生徒に対しては，メモを取りながら聞くよう促す（言語活動等②）。
後日	<p>ペーパーテスト（p. 9） （ALT の話を聞き，アドバイスを書く：「聞くこと」に重点を置いた「聞くこと」と「書くこと」の領域統合型の評価問題）</p>	<p>ここでは，〔記録に残す評価〕を行います。</p> <p>○ [定期テスト]</p>

※第1時から第7時においては、〔記録に残す評価〕は行いませんが、毎時間のねらいに即して生徒の活動の状況を把握し、〔指導に生かす評価〕を行います。〔記録に残す評価〕は、後日のペーパーテスト〔定期テスト〕において行います。
 ※帯活動において、身近な人物についてマッピングし、それを基に口頭で紹介する活動を継続して行います。紹介する人物を変えて繰り返し活動します。

3 本時〔第3時〕

(1) 本時のねらい

身近な人物の紹介を聞いて必要な情報や要点などを捉え、適切に応じる。

(2) 本時の展開

言語活動等	教師の指導のポイント
①Teacher Talk（「家族」の紹介）を聞き、必要な情報や要点などを捉える。	<ul style="list-style-type: none"> ・メモを取りながら必要な情報や要点を聞き取るよう促す（㊦p. 7 資料3）。 ・内容の聞き取りが十分ではない生徒に対しては、ヒントシートを示す（㊦p. 7 資料4）。
②ペアで聞き取った情報や要点などを伝え合う。	<ul style="list-style-type: none"> ・机間指導を行い、必要な情報や要点などを捉えているか確認する。
③②を全体で共有する。	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒とやり取りしながら、聞き取れた内容を板書し、全体で確認する。
④再度 Teacher Talk を聞き、ペアで質問に対する考えを伝え合う。	<ul style="list-style-type: none"> ・適宜、参考となる生徒の表現や多く見られる誤りを取り上げ、全体で共有する。
⑤④を全体で共有する。	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒とのやり取りを通して、生徒の気付きを促し、「表現内容の適切さ」を高めていく（㊦p. 8 資料5）。
⑥質問に対する考えを書く。	<ul style="list-style-type: none"> ・机間指導を行い、表現内容の適切さ（内容面）と英語使用の正確さ（言語面）から生徒の学習状況を把握する。
⑦⑥を全体で共有する。	<ul style="list-style-type: none"> ・本時のねらいを踏まえ、表現内容の適切さ（内容面）と英語使用の正確さ（言語面）の視点から全体にフィードバックを行う。
⑧Teacher Talk（「家族」の紹介）の内容理解を通して三人称単数現在形（疑問文）の特徴やきを理解する。	<ul style="list-style-type: none"> ・三人称単数現在形（疑問文）を用いて生徒とやり取りしながら、Teacher Talk（「家族」の紹介）の内容を確認する。 ・生徒とやり取りした英文を板書し、視覚化する。 ・生徒の気付きを生かしながら、文法事項のポイントとしてまとめる。

4 本事例における指導の工夫等

ここでは、本事例において「聞いて把握した内容について適切に応じる力」を身に付けさせるための指導の工夫等を紹介します。

(1) 指導の進め方

「聞いて把握した内容について適切に応じる力」を高めるためには、単元や単元時間の授業において、「聞いたことを基にして書く」言語活動を繰り返し設定し、継続して指導を行うことが大切です。そこで、以下のように指導を進めていきます（資料1）。

時間	ねらい(■), 言語活動等(丸数字)
2	<p>■身近な人物の紹介を聞いて必要な情報や要点などを捉え、適切に応じる。</p> <p>①Teacher Talk（「新しいALT」の紹介）を聞き、必要な情報や要点などを捉える。 ②ペアで聞き取った情報や要点などを伝え合う。 ③②を全体で共有する。 ④再度 Teacher Talk を聞き、ペアで質問に対する考えを伝え合う。 ⑤④を全体で共有する。 ⑥質問に対する考えを書く。 ⑦⑥を全体で共有する。 ⑧Teacher Talk（「新しいALT」の紹介）の内容理解を通して三人称単数現在形（否定文）の特徴やきまりを理解する。</p>
3	<p>■身近な人物の紹介を聞いて必要な情報や要点などを捉え、適切に応じる。</p> <p>①Teacher Talk（「家族」の紹介）を聞き、必要な情報や要点などを捉える。 ②ペアで聞き取った情報や要点などを伝え合う。 ③②を全体で共有する。 ④再度 Teacher Talk を聞き、ペアで質問に対する考えを伝え合う。 ⑤④を全体で共有する。 ⑥質問に対する考えを書く。 ⑦⑥を全体で共有する。 ⑧Teacher Talk（「家族」の紹介）の内容理解を通して三人称単数現在形（疑問文）の特徴やきまりを理解する。</p>
後日	<p>ペーパーテスト（p. 9） （ALT の話を聞き、アドバイスを書く：「聞くこと」に重点を置いた「聞くこと」と「話すこと」の領域統合型の評価問題）</p>

単元における指導の進め方

後日のペーパーテストに向けて、毎時間繰り返し「聞いたことを基にして書く」領域統合型の言語活動を設定しています（緑の網掛け）。言語活動と指導を繰り返しながら、「聞いて把握した内容について適切に応じる力」を高めていきます。

単元時間の授業における指導の進め方

単元時間の授業においても、言語活動と指導を繰り返し、「聞いて把握した内容について適切に応じる力」を高めていきます（ピンクの枠囲み）。

「聞いて把握した内容について適切に応じる力」が身に付いたか確認するために、単元末や後日に、学んだことを再度活用する場面を設定します（青の網掛け）。

【資料1 指導の進め方】

(2) Teacher Talk におけるテキストの工夫

本時の言語活動等①「Teacher Talk（「家族」の紹介）を聞き、必要な情報や要点などを捉える」における Teacher Talk のテキスト及び言語活動等②「ペアで聞き取った情報や要点などを伝え合う」におけるペアでのやり取りの例を示します（資料 2）。

Look at this picture. This is my sister Kate. She is a university student in the U.S.
She likes sports very much. Her favorite sport is soccer. She is in the soccer team and practices it on Mondays and Thursdays.
She likes shopping too. She often goes to big malls with her friends on weekends.
She will come to Saga during spring vacation. Where should I take her? Do you have any good ideas? Talk in pairs first.

Kate likes ... sports ... soccer. Tosu! Tosu Stadium is good!

I see. How about Youme Town? She likes shopping.

Good idea!

【資料 2 Teacher Talk のテキスト及びペアでのやり取り】

Teacher Talk においては、テキストの作成が重要です。「聞いて把握した内容について適切に応じる力」を問うたり育成したりするために適切なテキストになっているか十分に吟味する必要があります。作成の際は、以下の点に留意しました。

- ①「身近な人物」がどのような人なのか分かるよう具体的な情報を示しているか。
- ②質問を問う必然性があるか。
- ③質問に対する解答は「内容の適切さ」を評価し得るものになっているか。

上記の3点を資料 2 における Teacher Talk のテキストと照らし合わせると以下のようになります。

- ①Kate がどのような人か具体的に示しています（大学生、スポーツが好きでサッカーをしている、買い物が好きで週末ショッピングモールによく行っているなど）。
- ②“She will come to Saga during spring vacation”という一文により、“Where should I take her?”と問うことに必然性をもたせています。
- ③Kate の人物像を的確に捉えて解答しているかどうかで、「内容の適切さ」を評価することができます。具体的には、サッカーや買い物に関連した場所を解答していればよいことになります。



(3) 聞き取りポイントの提示

聞いて把握した内容について適切に応じるためには、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて英語を聞き、必要な情報や要点などを的確に捉えることが大切です。そのため、「聞くこと」においては、目的に応じた聞き方を指導する必要があります。

① ワークシートの工夫

本時の言語活動等①「Teacher Talk（「家族」の紹介）を聞き、必要な情報や要点などを捉える」における聞き取りのワークシートを示します（資料3）。聞き取りの活動を行う際に、「誰について紹介しているか」や「その人が好きなことは何か」など聞き取りのポイントを提示しましょう。聞く目的を明確にすることで、生徒がコミュニケーションを行う目的、場面、状況に応じて、聞き取らなければならないことを意識しながら聞き取りの活動に取り組むことができます。

ワークシート

1. マイク先生の話聞きながらメモを取りましょう。

2. マイク先生が教えてほしいことは何ですか。

is

lives in

likes

practices

likes

goes to

Name

【資料3 聞き取りのワークシート】



単元の始めの段階では、資料3のようなワークシートを提示しますが、聞き取りの活動を繰り返し行う中で、生徒の学習状況を適切に見取り、教師の支援を調整していきましょう。最終的には、生徒が自分の力で情報を把握、整理することができるようにしましょう。

② 「努力を要する」状況(c)の生徒への手立て

本時の言語活動等①「Teacher Talk（「家族」の紹介）を聞き、必要な情報や要点などを捉える」における「努力を要する」状況(c)の生徒へ配付したヒントシートを示します（資料4）。具体的な聞き取りのポイントを明示したヒントシートを渡し、情報を聞き取るよう促します。その後、再度聞き取りを行い、内容を確認することで、聞き取りへの理解を更に深めていきます。

ヒントシート

○次のことを聞き取りましょう。

	聞き取ること	答え
①	ケイトさんとはだれですか。	
②	ケイトさんはどこに住んでいますか。	
③	ケイトさんが好きなスポーツは何ですか。	
④	③の他にケイトさんが好きなことは何ですか。	
⑤	マイク先生が知りたいことは何ですか。	

【資料4 ヒントシート】

(4) 「内容の適切さ」を高める指導の工夫

本時の言語活動等⑤「ペアで伝え合ったことを全体で共有する」における教師と生徒のやり取りの実際を示します(資料5)。やり取りを通して、生徒の気付きを促し、“Where should I take her?”に対する解答の「表現内容の適切さ」を高めていきます。

※ここでは、単元を通して育成を目指す資質・能力が「聞いて把握した内容について適切に応じる力」であることから、表現内容の適切さ(内容面)からの指導に特化して示しています。実際は、英語使用の正確さ(言語面)と表現内容の適切さ(内容面)から指導を行っています。

Where should I take her? Do you have any good ideas?

Do...Does she play soccer well?

Yes, she is a good player.

Here! Our school! We can play soccer with her.

I see. Thank you, Koji.

サッカー関連はマストだね。

How about Youme Town? It's a big shopping mall in Saga.

Nice! What can we buy there?

Food, books ... many many things ...
Your sister can buy sports goods too.

Really? Good place!

買い物についても加えよう!

Tosu is good! Kate can go to Tosu Stadium and Tosu Premium Outlets. She can enjoy shopping and watching a soccer game.

Good idea! Kate can enjoy both shopping and soccer.

なるほど!2つのことができる場所を選択したのか...

ケイトさんが喜びそうな場所をもっと探してみよう!

【資料5 「内容の適切さ」を高める教師と生徒とのやり取り】

5 評価問題

単元の指導を通して、育成を目指す資質・能力が身に付いたのかテストを行う必要があります。ここでは、そのための評価問題と採点の基準の例を示します。



(1) 後日のペーパーテスト（ALT の話を聞き、アドバイスを書く：「聞くこと」に重点を置いた「聞くこと」と「書くこと」の領域統合型の評価問題）

定期テストにおいて、「聞いて把握した内容について適切に応じる力」を見取るために、「聞くこと」に重点を置いた領域統合型の評価問題を出題しています（資料6）。「思考・判断・表現」の評価問題です。

〔指示文〕

英語の授業で、ALT の先生の話をお聞きください。話の内容をふまえて、あなたのアドバイスを英語で簡潔に書きなさい。

Hi, everyone. Look at this picture. This is my best friend Tom. He is coming to Saga next month. I'm so excited. He likes Japanese history, so I want to visit some historical places in Saga with him. Where can we go? Can you give me some advice?

【資料6 評価問題】

① 採点の基準の例

1	佐賀の歴史に関係のある場所について、十分理解できる英語（大文字・小文字の書き分け等に誤りがあるものを含む）で解答しているもの 【正答例】 ・ You can go to <i>Karatsu-Jo</i> . ・ <i>Honmaru Rekishikan</i> is good_ (ピリオドなし) ・ <u>h</u> ow about Yoshinogari Historical Park? (大文字・小文字の書き分け)	2 点 (A)
2	佐賀の歴史に関係のある場所について、おおむね理解できる英語（書き手の考えを伝える上で、大きな支障となる語や文法事項の誤りがないもの）で解答しているもの 【準正答例】 ・ You can <u>going</u> to <i>Karatsu-Jo</i> . (動詞の活用形の誤り) ・ How <u>about</u> Yoshinogari Historical Park? (つづりの誤り) ・ Yoshinogari Historical Park. (語や句で解答)	1 点 (B)
3	佐賀の歴史に関係のある場所についてのアドバイスになっていないもの 【誤答例】 ・ You can visit Youme Town. (歴史に関係のない場所を書いている) ・ I want to go with you. (自分の思いを書いている)	0 点
4	書き手の考えを伝える上で、大きな支障となる語や文法事項等の誤りがあるため、伝えたい内容が理解できないもの	0 点 (C)
5	上記以外の解答	
6	無回答	